

令和5年度1月練習計画表  
月間目標:高校「選抜予選優勝」 中学「新人大会優勝」

月	日	曜	高等部				中学部			学校行事等	備考欄
			時 間	場 所	活動内容	選抜予選 決勝まで	時 間	場 所	活動内容		
12	31	日	OFF								
1	1	月									
	2	火									
	3	水									
	4	木									
	5	金									
	6	土	14:30～19:00	学校・第2グラウンド	ミーティング・WT・練習	22	8:00～12:00	山口高校	県内合同練習	高校3年生も集合	寮生、夕食各自用意
	7	日	14:30～19:00	学校・第2グラウンド	ミーティング・WT・練習	21	15:30～19:00	第2グラウンド			
	8	祝	14:30～19:00	学校・第2グラウンド	ミーティング・WT・練習	20	7:00～20:00	広島県営グラウンド	中国新人大会	中学A日程・高校推薦入試	
	9	火	12:30～17:00	第2グラウンド	WT→練習	19	12:30～17:00	第2グラウンド	練習	3学期始業式	
	10	水	休み			18	休み			確認テスト 進路ガイダンス(高1)	
	11	木	15:20～19:00	第2グラウンド	練習	17	16:30～19:00	第2グラウンド	練習		
	12	金	13:15～19:00	第2グラウンド	WT→練習	16	16:30～19:00	第2グラウンド	練習		指導者研修(東京)
	13	土	8:00～12:00	第2グラウンド	WT→練習	15	12:30～17:00	未定	練習		↓ (野村)
	14	日	8:00～17:00	維新公園	選抜予選1回戦 大会補助員あり	14	8:00～17:00	維新公園	練習	山口組は現地集合	
	15	月	15:20～19:00	第2グラウンド	WT→練習	13	16:30～19:00	第2グラウンド	練習		
	16	火	15:20～19:00	第2グラウンド	WT→練習	12	16:30～19:00	第2グラウンド	フリー参加		
	17	水	休み			11	休み				
	18	木	15:20～19:00	第2グラウンド	練習	10	16:30～19:00	第2グラウンド	練習		
	19	金	14:30～19:00	第2グラウンド	WT→練習	9	15:30～19:00	第2グラウンド	練習		
	20	土	8:00～12:00	第2グラウンド	WT→練習	8	12:30～17:00	未定	練習		
	21	日	8:00～17:00	維新公園	選抜予選準決勝	7	11:00～17:00	きらら公園	県内合同練習		
	22	月	15:20～19:00	第2グラウンド	WT→練習	6	16:30～19:00	第2グラウンド	練習		
	23	火	15:20～19:00	第2グラウンド	WT→練習	5	16:30～19:00	第2グラウンド	フリー参加		
	24	水	休み			4	休み				
	25	木	15:20～19:00	第2グラウンド	練習	3	16:30～19:00	第2グラウンド	練習		
	26	金	14:30～19:00	第2グラウンド	WT→練習	2	14:30～19:00	第2グラウンド	練習	一般入試A	
	27	土	8:00～12:00	第2グラウンド	練習	1	11:30～19:00	リーグワン観戦	広島県営グラウンド		
	28	日	8:00～17:00	維新公園	選抜予選決勝		6:00～19:00	中電グラウンド	中国地区交流戦		
	29	月	15:20～19:00	第2グラウンド	WT→練習		16:30～19:00	第2グラウンド	練習		
	30	火	15:20～19:00	第2グラウンド	WT→練習		16:30～19:00	第2グラウンド	フリー参加		
	31	水	休み				休み				

緊急連絡先…(野村)090-9571-1248 (市山)090-8405-0522 ※火曜日・水曜日・木曜日は練習会場の変更あり

第103回全国高校ラグビー、高川学園の初挑戦は2回戦敗退という結果に終わった。  
目標としてきたシード校撃破、全国ベスト16、元旦を花園で迎える、という夢は叶えることができなかった。  
それでも、日本中に「高川学園中学校高等学校ラグビー部」の名を轟かせたことは間違いなくできたと思う。  
「2800人」という2回戦までの第2第3グラウンド最高観客数は、まさにその証だ。改めて賞賛を送りたいと思う。本当にみんな良く頑張った。

さあ、高校3年生が引退し、また新しい1年がスタートする。  
中学生は中国新人大会、高校生は選抜予選と、目標となる大会があるから、それぞれが優勝を目指してトレーニングに励もう。

2023年、歴史を大きく動かした挑戦者の勢いはそのままに、2024年のスタート、  
まずは体調管理を徹底(感染症対策、栄養指導に基づいた食事、十分な睡眠)して、学校・練習を休まないように活動を継続していこう。